

＜小規模落石防護柵SRフェンス導入事例＞

発注者：安中土木事務所

工事名・路線名：社会資本総合整備(防災・安全)(国道防災)国道18号(旧道)

施工場所：安中市松井田町坂本

施工延長：190m(計8箇所)

＜施工性について＞

分割1号においては5箇所(延長120m)5日間で予定していたが4日間で施工完了。

不陸調整等は発生したが、基礎設置からフェンス施工まで難しい作業はなく、

安全に作業もできる。(施工者様談) *4人/組 SRフェンス施工マニュアルを参考。

＜群馬県建設新聞 2023.10.18より引用＞

背景：18号の旧道は第二次緊急輸送道路に位置づけられた重要な幹線道路である

とともに沿線に、めがね橋や熊ノ平駅などの観光施設が点在する観光道路。

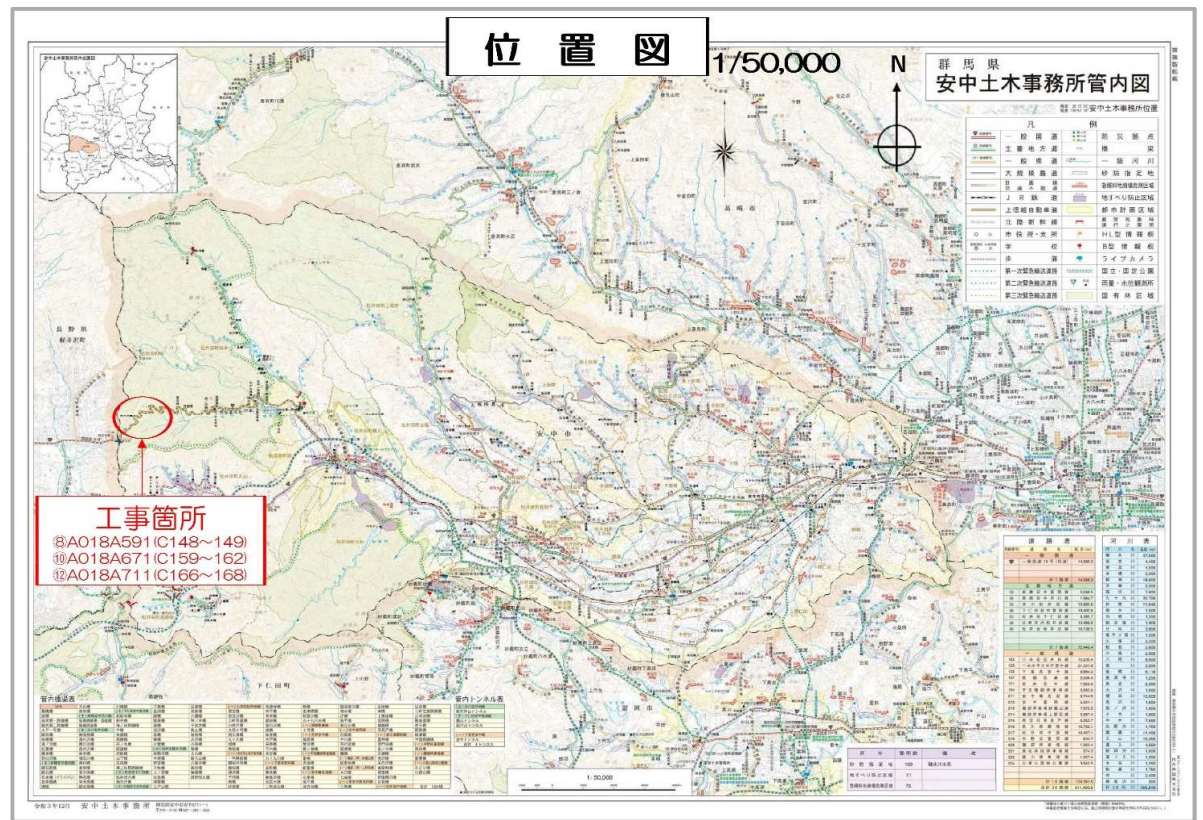
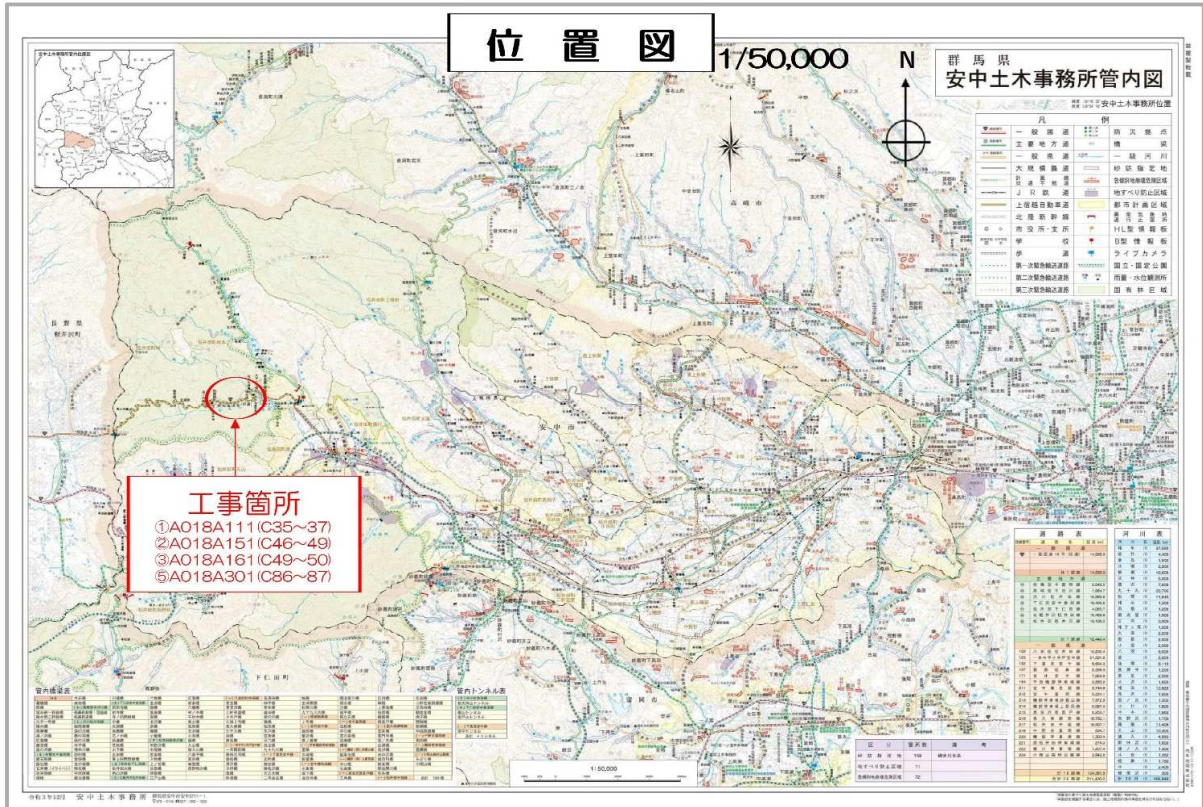
そのため、防災点検結果に基づき、災害時にも機能する強靱な道路ネットワーク

の構築を図るため、坂本ダム付近から長野県境までの約11.8km区間で

防災対策として落石対策を実施。



C-35～37付近





C-46~49



C-49~50



C-86~87



C-166~168